

## 平成 21 年度第 3 回研究会のお知らせ

日時：平成 21 年 9 月 29 日（火）14:30～17:20  
 場所：東京大学生産技術研究所 駒場キャンパス  
 A 棟 3 階 中セミナー室（As311,312 室）

## 1. 研究会 14:00-17:20

司会 中野一也（朝日航洋）

14:00～14:30

迅速測図のデジタル地理空間情報化手法と公開  
 岩崎巨典（農環研）

14:30～15:00

航空レーザスキャナを用いた景観評価のための  
 原景観再現手法について  
 垣内力（朝日航洋）

15:00～15:30 コーヒーブレイク

15:30～16:00

赤外ハイパースペクトルの安全安心分野への適  
 用

浅野太郎（東京工大）

16:30～17:00

ハイパースペクトルセンサーとその応用技術  
 近藤孝司（JFEテクノロジー）

17:00～17:20

Optical-3D 参加報告  
 木本啓介（計測リサーチコンサルタント）

## 2. 懇親会 17:30～

## 3. 国際会議情報

22<sup>ND</sup> CIPA SYMPOSIUM

期日：11-15 October, 2009、

場所：Kyoto, Japan

Abstract Submission deadline: May 15<sup>th</sup>, 2009

終了

Author notification: June 30<sup>th</sup>, 2009

Full paper deadline: August 29<sup>th</sup>, 2009

<http://www.rgis.lt.ritsumei.ac.jp/cipa2009/>

標記シンポジウムの開催が間じかになりました。  
 上記期間中同じ会場で日本写真測量学会秋季学  
 術講演会も併催されますが（10/13 15）、ARIDA  
 および写真測量学会とも会員の方は割引料金の  
 3万円で両方の会議に出席できますので、多くの  
 方の参加を期待しています。

## 4. VideometricsX 参加報告

8月2、3日と San Diego で標記シンポジウムが開  
 催されました。日本からは電機大学から3編発表さ  
 れた他、合計6編の発表がありましたが、会議全体  
 では発表数22編と低調でした。理由としては航空  
 運賃の高さ、および会議参加費の高さ（600ドル）  
 から参加が敬遠され、投稿論文・参加者数は減少傾  
 向ということで次期開催についての議論が行われ  
 ました。

会議全体の感想としては、セッション会場および展  
 示会場とも下記の写真のように撮影禁止でした。デ  
 ジタルカメラでスクリーンのパワーポイントをパ  
 シャパシャ取り捲っている姿には悲しいものを感じ  
 ていましたが、会議の資質向上のためにも良いこ  
 とだと感じました。また、論文投稿、参加費の払い  
 込みに関わらず、当日の発表がキャンセルされた場  
 合には論文集には載せないという厳しい姿勢は、悪  
 質な業績稼ぎを防ぐことから今後の国際会議にお  
 いても一般的になるのではないかと予測されまし  
 た。



## 4. 研究会予定

第3回 H21. 9月29日(火)

第4回 H21.11月10日(火)

第5回 H22. 1月20日(水)

第6回 H22. 2月19日(金)

今年度の研究会は上記の日程で計画されていま  
 す。

文責 近津博文